

2005年7月13日

各位

がん患者ネット
中外製薬株式会社

＜がん患者会支援チャリティプログラム＞ 中外製薬 Presents 「医と音楽のコラボレーション」開催について

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／社長：永山 治〕（以下、中外製薬）と『がん患者ネット※』は、8月3日（水）午後5時30分より、鎌倉市の鎌倉芸術館大ホールにおいて医療・医学に関する講演会とコンサートを組み合わせたチャリティイベント、「医と音楽のコラボレーション」を開催いたします。

中外製薬は、事業所が所在する地域社会への貢献活動の一つとして2003年から実施してきた、ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルを招聘してのチャリティコンサートについて、その装いを一新。

本年は『がん患者ネット』と共同で、研究所・工場がある鎌倉市にて、「医と音楽のコラボレーション」と銘打った、講演とコンサートを組み合わせたチャリティイベントを開催することとしました。

『がん患者ネット』は、複数のがん患者会が課題ごとに連携・協力して活動することを目的に発足した全国横断的なネットワークで、本チャリティイベントの開催に際しては、趣旨に賛同した全国28の患者会が名前を連ねています。

なお、入場料収入は『がん患者ネット』に参加した28の患者会に対し活動資金として全額寄付されます。

中外製薬は、医療の一翼を担う製薬企業として「患者中心の医療」の実現に向けて応分の役割を果たしたいとの考えに基づき、これまで『がん患者ネット』との間で本企画を推進してきました。今回の成功により、『がん患者ネット』に集う28の患者会が一層の連帯を強め、エンパワーメント（患者が自主的に行動し、自分の医療・健康をコントロールする力を持つこと、の意）、あるいはアドボカシー（患者の立場を社会的に主張すること、市民発言、の意）という言葉で表される、患者会としてのプレゼンス向上に多少なりとも貢献できればと期待しています。

午後5時30分より開演される第1部は、がん治療の第一人者である癌研有明病院 武藤徹一郎院長による講演会です。「がんと向き合うーここまで来たがん医療ー」と題し、患者一人ひとりが病気とどう向き合うかについて講演いただきます。

午後7時からの第2部は、指揮者 高原守氏が率いるニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルによるコンサートです。1979年にニューヨークに誕生して以来26シーズン目を迎える同アンサンブルの奏でる演奏をお楽しみいただきます。

中外製薬では、今後も医療あるいは地域に貢献すべくこうした活動を続けてまいります。

以上

※本リリースは、神奈川県政記者クラブ、重工業研究会および本町記者会に配布しております。

【ご参考】

○「医と音楽のコラボレーション」の概要

公演名：中外製薬Presents「医と音楽のコラボレーション」

日 時：8月3日（水）午後4：30開場 5：30開演

会 場：鎌倉芸術館 大ホール（鎌倉市大船6-1-2）

主 催：がん患者ネット*、中外製薬株式会社

共 催：財団法人 鎌倉市芸術文化振興財団

後 援：鎌倉市

第1部：午後5：30～6：30

癌研有明病院 武藤徹一郎院長による講演

「がんと向き合うーここまで来たがん医療ー」

第2部：午後7：00～9：00

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルによるコンサート

《指揮》高原 守（たかはら まもる）

《曲目》アルビノーニ : 2つのオーボエのための協奏曲 ハ長調 作品9の9

ヴィヴァルディ : 2つのトランペットのための協奏曲 ハ長調 RV537

モーツァルト : フルート協奏曲 ト長調 K.313

ベートーベン : 交響曲 第6番「田園」 ヘ長調 作品68

○チケット販売

鎌倉市芸術館チケットセンター

鎌倉市大船6-1-2

TEL：0467-48-4500

○問い合わせ先

中外製薬株式会社イベント事務局

TEL：03-3273-0881

○「がん患者ネット」参加28患者会(50音順)

[悪性リンパ腫と戦う会] [悪性リンパ腫患者・家族連絡会「グループ・ネクサス」] [明日の医療を考える会] [アルファ・クラブ] [1, 2の3で温泉に入る会] [オンライン乳がん患者グループGT4] [がんを考える「ひいらぎの会」] [がん患者と家族の会「かたくりの会」] [癌治療薬早期認可を求める会] [癌と共に生きる会] [がんナビゲーション市民ネットワーク] [(財)がんの子供を守る会【のぞみ財団】] [がんを語る有志の会] [声を聴き合う患者達&ネットワーク「Vol-Net」] [サイコロクラブ「鯖江市がん体験者の集い」] [市民のためのがん治療の会] [NPOジャパン・ウェルネス] [NPO女性特有のガンのサポートグループ オレンジティ] [すくすく・網膜芽細胞腫の子をもつ家族の会] [ソレイユ] [どんぐりの会] [日本がん患者団体協議会] [日本肝臓病患者団体協議会] [ねむの会] [のぞみの会] [NPOブーゲンビリア] [リンパの会] [リンパ浮腫患者グループ「あすなる会」]



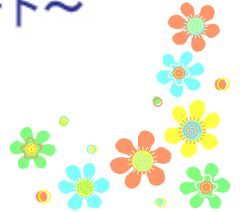
中外製薬Presents

医と音楽のコラボレーション

～講演&ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル コンサート～

平成17年8月3日(水) 鎌倉芸術館大ホール

全席自由(2,000円)



一人ひとりが病気にどう向き合うかを学び、
 ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルの奏でる音楽を楽しむイベントです。
 チケットの収益金は、がん患者会の活動資金として寄付されます。
 イベントに参加するのもボランティアのひとつ。
 真夏の夜、ちょっと「ボランティア」してみませんか？



第1部 癌研有明病院 武藤徹一郎院長による講演会

開場:16:30 開演:17:30 「がんと向き合う - ここまで来たがん医療 - 」

第2部 ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル コンサート(指揮者:高原 守)

開演:19:00



- * 主催
がん患者ネット
中外製薬株式会社
- * 共催
(財)鎌倉市芸術文化振興財団
- * 後援
鎌倉市
- * チケット販売
鎌倉芸術館チケットセンター
0467-48-4500
鎌倉市大船6-1-2
- * お問い合わせ
中外製薬(株) 03-3273-0881



- * 曲目は都合により変更になる場合がございます。
- * 未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。

イベント開催にあたって

中外製薬は鎌倉市梶原に事業所を置き、がん研究や医療用医薬品の製造などを行っています。日ごろお世話になっている鎌倉の地に感謝の気持ちを含めて、がん研究の権威である武藤徹一郎氏による講演会とニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルが奏でる音楽をお届けします。

また、チケット収益金はチャリティとして、『がん患者ネット』に参加している全国28の患者会の活動資金として寄付されます。

中外製薬では、患者会同士が連帯を強めることで、自主的に行動し、自分の医療・健康をコントロールする力を持つことや、患者の立場を社会的に主張できるようになることなどを期待し、患者会活動をサポートしています。



中外製薬 鎌倉事業所

癌研有明病院 院長

武藤 徹一郎氏

1963年、東京大学医学部卒業。70年よりWHO奨学生として、ロンドン St. Mark's 病院に留学。大腸内視鏡を導入するとともに、大腸疾患の病理、とくに大腸線腫の癌化の問題を研究。帰国後、東京大学医学部第一外科教授(91年)、東京大学医学部附属病院院長(93年)を経て、財団法人癌研究会附属病院院長に就任(2002年)。現在、財団法人癌研究会有明病院院長。ほかに東京大学医学部名誉教授、日本外科学会名誉会員など。

癌研有明病院について

1908年、がん研究会を発足。34年、がん研究所および附属病院を日本初のがん専門施設として、東京都豊島区に29床で開設。05年3月、東京都江東区有明に移転し、700床の充実した内容を誇る近代的病院となる。

癌研有明病院の理念

Mission : がん克服をもって人類の福祉に貢献する
Core Values : 創造・高質・親切・協調
Vision : がん診療において世界に誇る病院となる

癌研有明病院の基本方針

1. 新しいがん医療の創造に努めます
2. 安全かつ質の高いがん医療を提供します
3. 患者さん中心の親切ながん医療を行います
4. 臓器別診療に基づくチーム医療を目指します
5. 人間性豊かな医療人の育成に努めます

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル 音楽監督兼常任指揮者

高原 守

国立音楽大学卒業後、ニューヨーク・フィルハーモニック・オーケストラの桂冠指揮者であるレナード・バーンスタインの下で学ぶ機会が与えられたのを機に1972年4月に渡米。

76年にフィルハーモニア・ヴィルトージ・オブ・ニューヨークを指揮して、ニューヨークデビュー。79年春にはニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルの原型であるニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団の音楽監督に就任。88年から毎年日本公演を行う。03年の日本公演では、静岡県藤枝市の総合病院でロビーコンサートを実現するなど、音楽が持つ癒しの力の普及にも取り組んでいる。今後とも、クラシックの枠にとらわれないユニークな音楽活動が期待されている。



Copyright: 一歩みつよし

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル

指揮者、高原守が率いるニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルは、1979年ニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団として発足し、その後まもなく現在の名称に改められ、今年で26シーズン目を迎える。団員は、メトロポリタン・オペラ・オーケストラのメンバーをはじめ、ニューヨークを中心に第一線で活躍している演奏家で構成されており、メトロポリタン・オペラ・オーケストラの特色である優れた旋律が、彼らの創り出す音楽に備わっている。また、ソロ活動に意欲的で、優れたキャリアを持つ有名なアーティストが多数加わっているため、ソロをフィーチャーした作品を多くレパートリーとしている。

鎌倉芸術館



交通案内

電車 / JR大船駅から徒歩で約10分

住所

神奈川県鎌倉市大船6-1-2

電話

チケットセンター 0467(48)4500